

第432回狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日時 令和7年10月7日(火)午前8時54分～9時7分
- 2 場所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長 副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長 本部長 高橋企画財政部長
本部長 田部井総務部長 本部長 片岡市民生活部長
本部長 宗像福祉保健部長 本部長 富田子ども家庭部長
本部長 一瀬環境部長 本部長 竹之下都市建設部長
本部長 波瀬教育部長 本部長 鈴木議会事務局長
- 4 事務局 杉田政策室長 中村企画調整担当主査 横山企画調整担当主事
- 5 欠席者
- 6 議題 1 令和7年度内部評価結果報告書(令和6年度実施事業)(案)について

7 会議概要

本部長 それでは、「1 令和7年度内部評価結果報告書(令和6年度実施事業)(案)について」説明をお願いします。

事務局 前回本部会議で諮った狛江市後期基本計画推進プラン(案)及び狛江市第7次行財政改革推進計画(案)については一旦見送る。本日、内部評価結果報告書(案)について審議いただき、その後、前期基本計画の総括をした後に、見送った狛江市後期基本計画推進プラン(案)及び狛江市第7次行財政改革推進計画(案)について改めて諮る手順に改める。

前回本部会議から、各部にて内容を確認及び調整いただき、政策室にて修正等を行った。最終的な評価としては、324事業のうち、Aが81事業、Bが240事業、Cが3事業、Dが0事業となり、主な修正内容は対照表のとおり、前回会議から事業の追加が2件、評価の変更を伴う修正が14件となった。事業の追加は、まちの姿1-③地球温暖化対策関連事業(3D都市モデル活用太陽光発電ポテンシャル分析委託)及びまちの姿4-②放課後子ども教室整備事業(緑野小学校放課後子ども教室事業 KoKoAに関する事業)である。放課後子ども教室整備事業については、まちの姿8の視点から、8-①にも記載している。評価変更を伴う修正箇所は、人権尊重推進関係費、人権啓発事業補助金の創設等により、人権意識醸成を図ることができたため、BからAに修正した。市民活動支援センター関係費は、こまえくぼ1234フェスティバル参加者が減少し、団体・市民向け講座開催数も減少したため、BからCに修正した。安心で安全なまちづくり関係費は、防災・防犯の発信力強化により、自然災害に対する備えをしている市民の指標の向上などにつながったため、BからAに修正した。子育てサイト事業は、市ホームページとの情報の統合を行い、情報の一元化を図ることで閲覧数が増え、「発信力の強化」に寄与することができたため、BからAに修正した。子ども・若者・子育て会議関係費は、(仮称)子ども条例の策定に向けて、各種取組により機運醸

成及び意見聴取を行いながら検討を進めることができたため、B から A に修正した。要保護児童対策事業は、相談受理件数が前年度より増加したが、養育困難家庭の増加が要因であり、母子保健との連携によって予防的観点からの早期支援につなげることができた結果であるため、B から A に修正している。緊急援護資金貸付は、実績が0件のため当初 C 評価としていたところ、貸付相談は数件あり、いずれも連帯保証人を確保できない等により貸付には至らなかったが、貸付相談を通じて生活保護やこま YELL 等につなげることができたため、C から B に修正している。多摩川河川敷環境保全事業は、乗用草刈り機による除草を行い、多摩川河川敷の快適な利用環境を提供することで、多摩川河川敷環境保全に寄与したため B から A に修正している。最後に、ホームページ関係費は、市ホームページのトップページを経由せずに直接対象ページを閲覧する方が増えたことにより、トップページ閲覧数は減少したものの、総ページビュー数は増加しているため、具体的な成果欄に総ページビュー数を追記した。その他、細かな文言修正等を行い、報告書としてまとめた。本部会議にて了承後、本日の庁議で改めて審議いただきたい。

本部長 本件について、質問等あるか。

副本部長 プラスチック類ごみ処理関係費について、決算資料と突合していたものを異なる数値に修正している理由は。

本部長 持込ごみを反映するため修正した。清掃概要では別計上されていたため、そちらを含めた数値としている。

副本部長 決算資料と整合性をとるべきでは。

また、5年間の総括は今後実施するということだが、安心安全課は追記した箇所でも5年間の総括をしているが、他と表現を統一する必要があるのでは。

事務局 内部評価は基本的には単年度の事業評価であるため、令和6年度の事業評価を記載している。御指摘の箇所については、担当部に確認して対応を報告する。

副本部長 内部評価の事業は決算資料の3ページから13ページまでの事業と同じものを挙げているため、二度手間にならないよう、来年度以降は財政課と連携し、スケジュールややり方を見直すように。

本部長 今指摘があった2件は再度事務局で調整し、整理した結果について本部員へ報告を。特に質問・意見等なければ、本件については一部修正することを前提に了承とし、第432回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。